

15. 中 央 検 査 部

1. 令和3年度検査部活動報告

- 検査部報発行：1号から14号まで発行。
以下に主要な内容を抜粋する。
8号：電子カルテにおけるHbA1c表示変更
→（NGSP）表示を削除。
9号：トロポニンT検査運用変更
→検査依頼を電子カルテ運用とし、結果は連絡票運用とした。
14号：コロナ抗原定量検査開始
→令和4年2月14日よりコロナ抗原定量検査を開始した。
- 院内活動：糖尿病療養指導、NST、ICT活動、「検査情報」発刊を行った。また、新型コロナウイルス感染拡大に伴う保健所依頼のPCR検査に対し、院内対応チームとして技師4名を派遣した。

2. 令和3年度新規検査等について

- 臨床遺伝外来の開設
令和3年5月より、毎月第3金曜日に県病の北澤先生による診察、カウンセリングが開始された。検査部ではBRCA検査時の予約、採血等を実施した。
R3年5月21日～R4年2月末までの外来受診およびBRCA検査実施者は、男性4名（前立腺関連）、女性2名（乳腺関連）。

2) コロナ定量検査について

BMLの使用する機器に対応するコロナ抗原定量検査試薬が発売となり、以前から院長より要望のあった抗原定量検査を令和4年2月より院内にて開始することとなった。

‘22年2月14日～28日までの検査実績は35件、陽性者は7件。

3. 臨床統計

令和3年度の検査実働件数（検査部内）は879,940件、対前年度比1.97%の増である。

以下に検査部門の令和3年度の各種統計を示す。

●検査件数と自動化率

自動化機器による件数	831,583	94.5%
用手法による件数	48,357	5.5%
合 計	879,940	100%
対 前 年 度		1.97%

●部門別業務割合

部 門	件 数 (%)	前年度比
血液学的検査	132,919 (15.10)	+1.17%
生化学検査(1)	648,800 (73.71)	+2.25%
生化学検査(2)	122 (0.05)	-18.67%
免疫学的検査	66,632 (7.57)	+1.75%
病理学的検査	5,784 (0.66)	-1.17%
生理学的検査	18,807 (2.14)	-1.18%
その他の検査	6,716 (0.76)	+0.31%
未保点検査等	160 (0.02)	+45.45%
合 計	879,940 (100)	+1.97%

※未保点検査の前年度比45%増については、令和3年度の振動健診件数増によるものである。

●採血室における採血業務実績（件数）

	検査技師実施件数	全件数(実績割合)
R3年度	11,639	33,536 (34.7%)
R2年度	12,781	32,876 (38.9%)
前年度比	-9.8%	